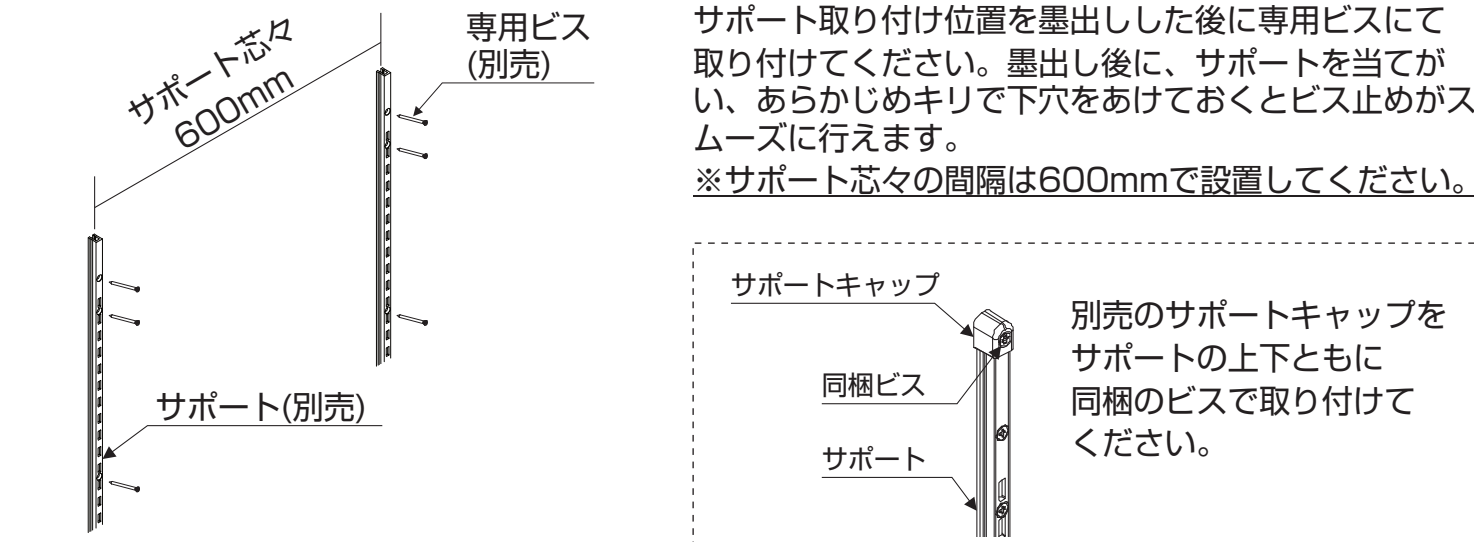


組み立て手順

- ・安全性に充分考慮して確実な取り付けを行なってください。
- ・作業は必ず2人以上で行なってください。
- ・組み立て作業する場所は、カーペットの上や、毛布などを敷いて床や製品を傷つけないように注意してください。

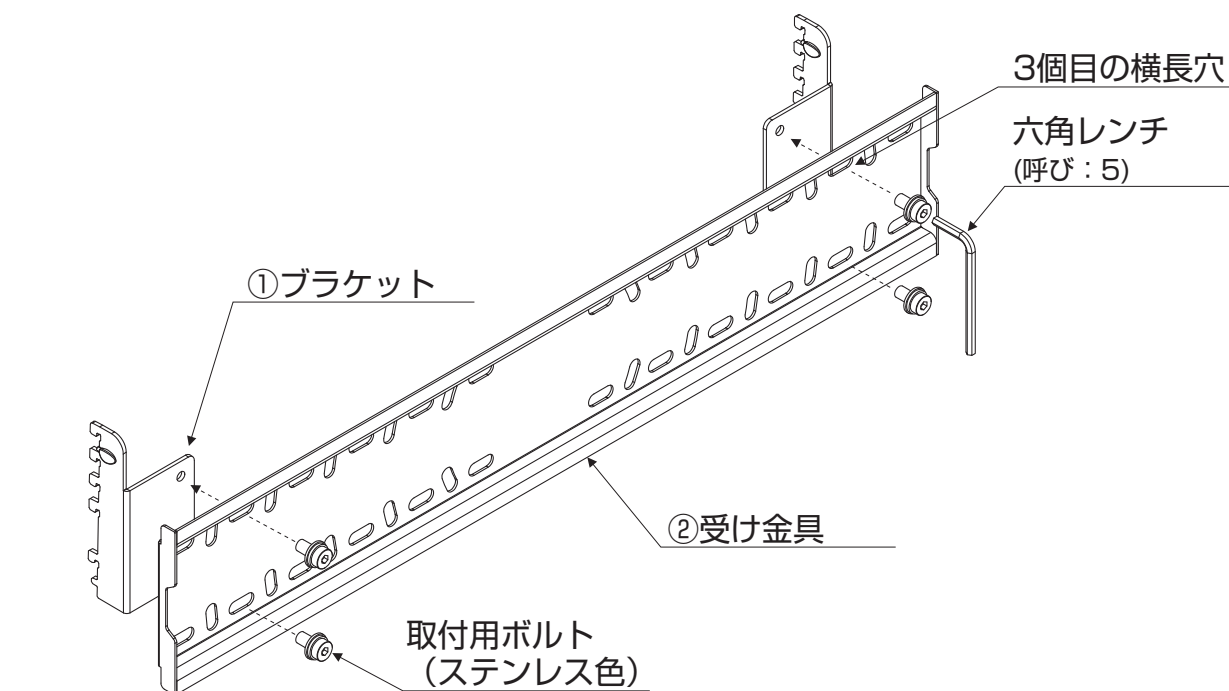
1 サポート取り付け(別売)とサポートキャップ(別売)の取り付け



※取付注意

- ・必ず下地（柱・下地合板12mm以上）のある位置へ取り付けてください。
- ・必ず水平垂直のチェックを行ってください。
- ・必ず専用ビスで取り付けてください。また耐荷重性能が著しく低下しますので、ビス穴にはビスを全て取り付けてください。

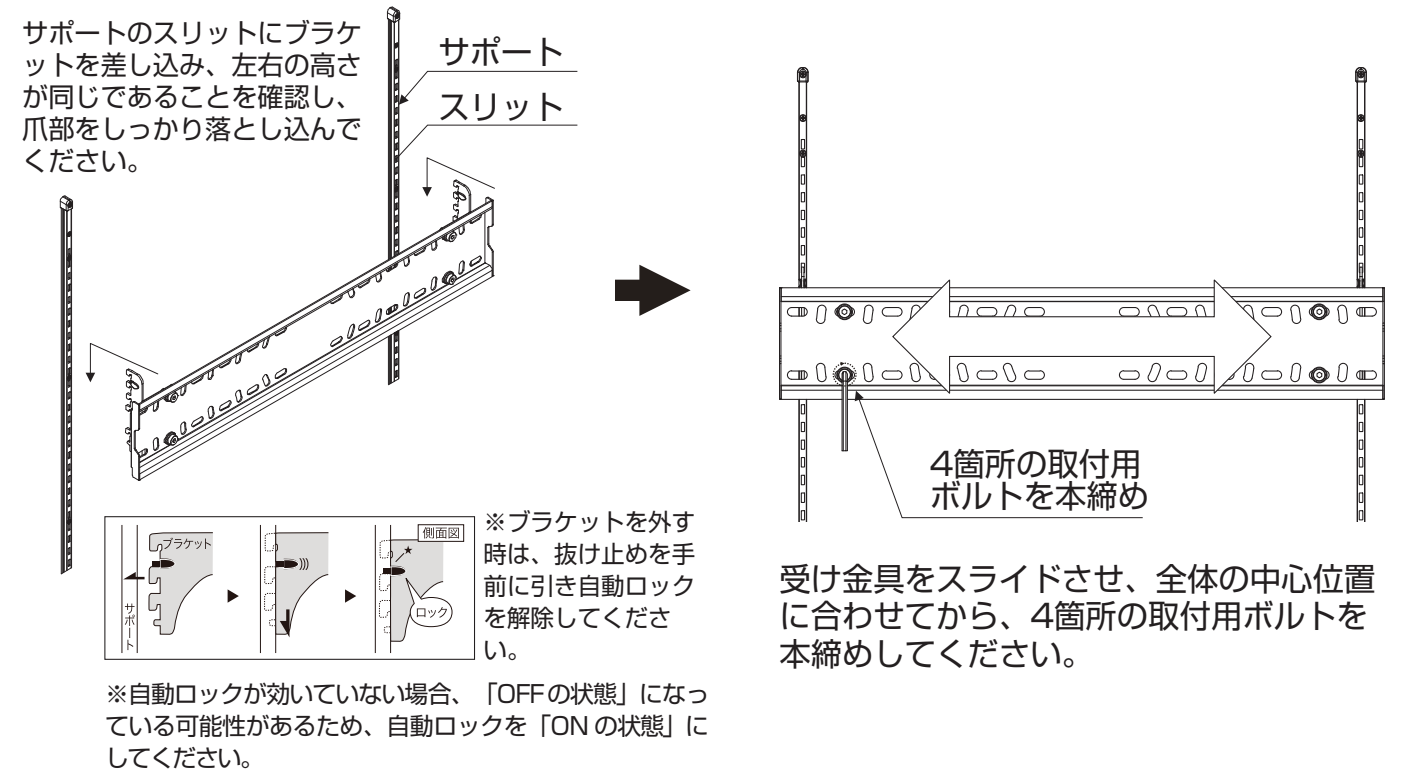
2 部品表①ブラケットと②受け金具の取り付け



※取付注意

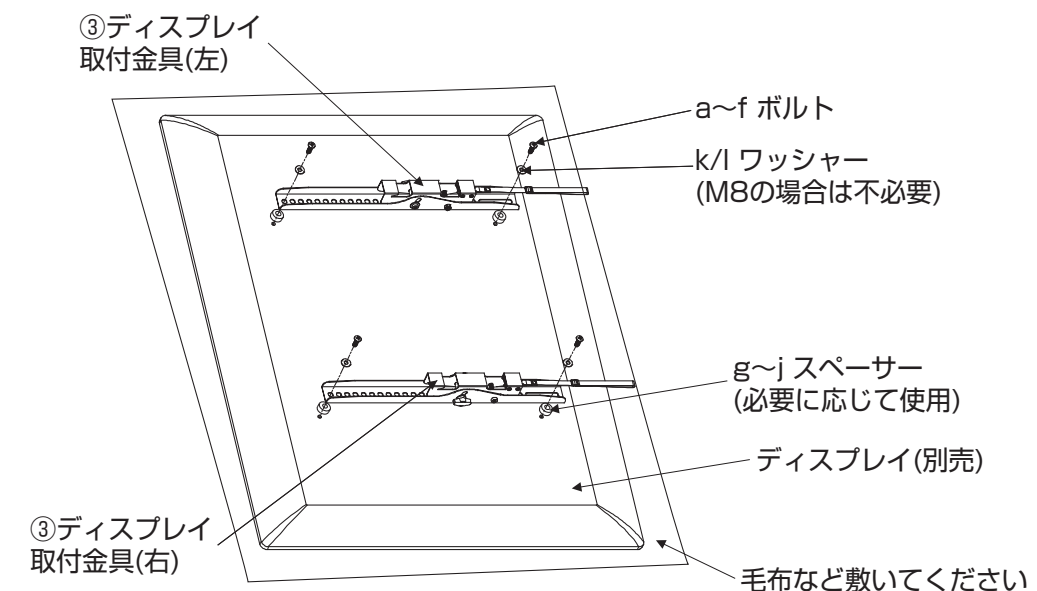
ブラケットと受け金具は、まず4箇所すべてを取付用ボルトで仮止めし、ディスプレイの中心位置と水平状態を必ず確認してから本締めを行ってください。

3 ブラケットの取り付け



4 部品表③のディスプレイ取付金具とディスプレイの組み立て

ご使用のディスプレイに適したボルトで、ディスプレイ取付金具を取り付けてください。a～fの各種ボルト（M4／M6／M8）が付属していますので、必要に応じてご使用ください。付属のボルトで取り付けができない場合は、ディスプレイメーカーにボルトサイズをご確認のうえ、別途ご用意ください。g～jのスペーサーは、ディスプレイ背面の形状や配線位置に応じて使用してください。

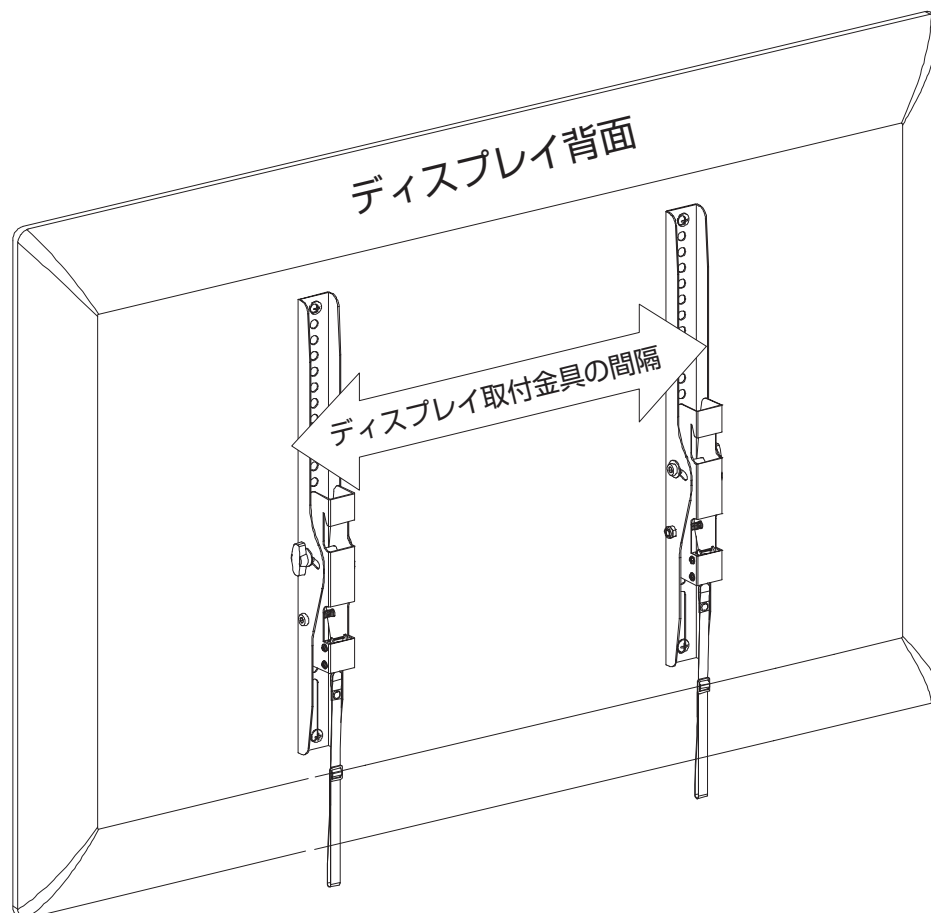
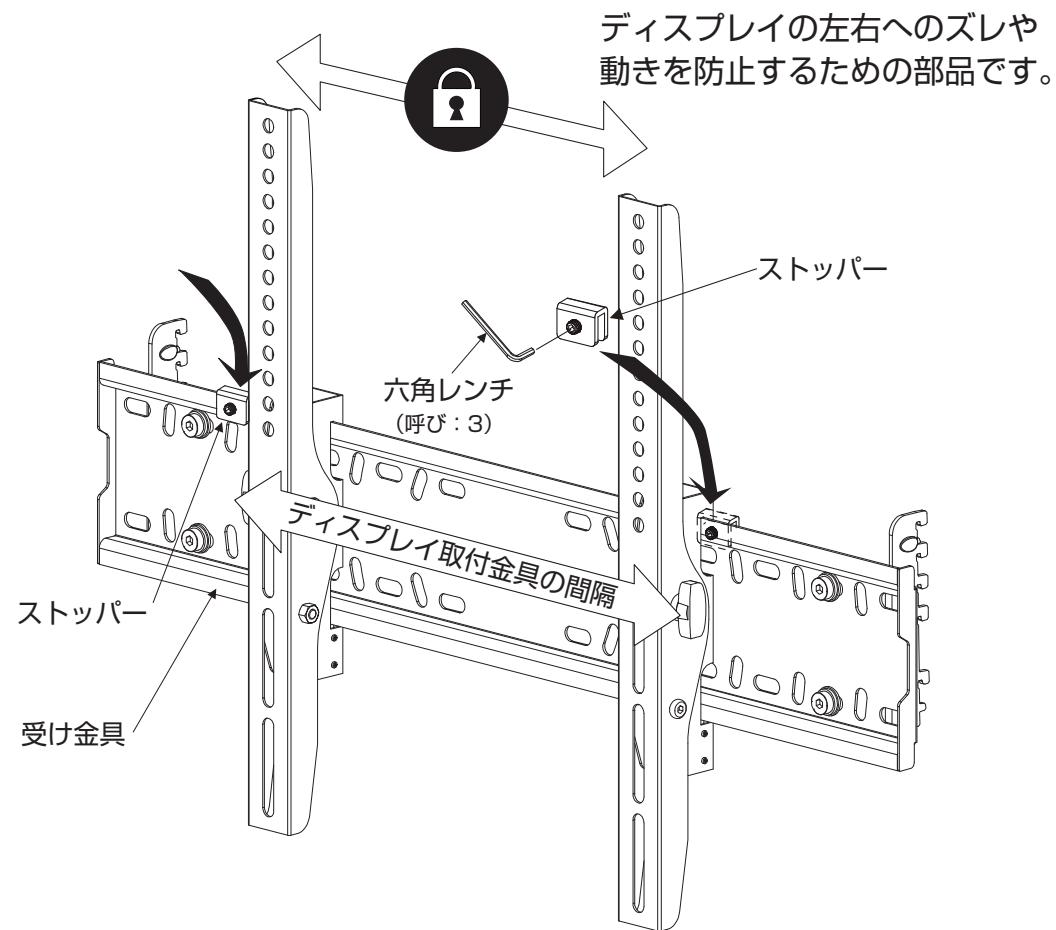
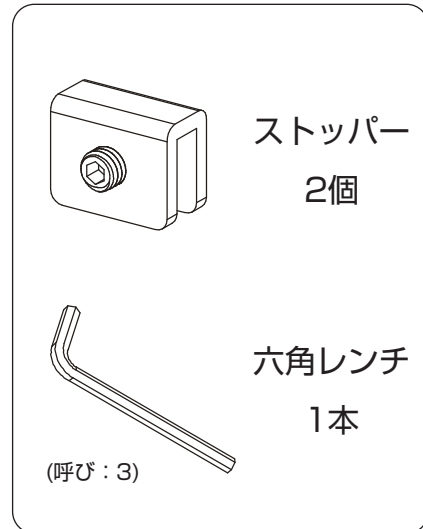


⚠ 注意

ディスプレイ取り付け用のボルトは、機種によって異なりますので、最適なサイズをご確認のうえ、適切なものをご使用ください。サイズが合わないボルトを使用すると、ディスプレイ本体を破損する恐れがありますので、十分ご注意ください。

5 横方向ストッパーの取り付け

[内容物]



⚠ 注意

ストッパーは「受け金具」に取り付ける位置を事前に確認し、ディスプレイ取付金具の間隔よりやや広い位置に固定してください。

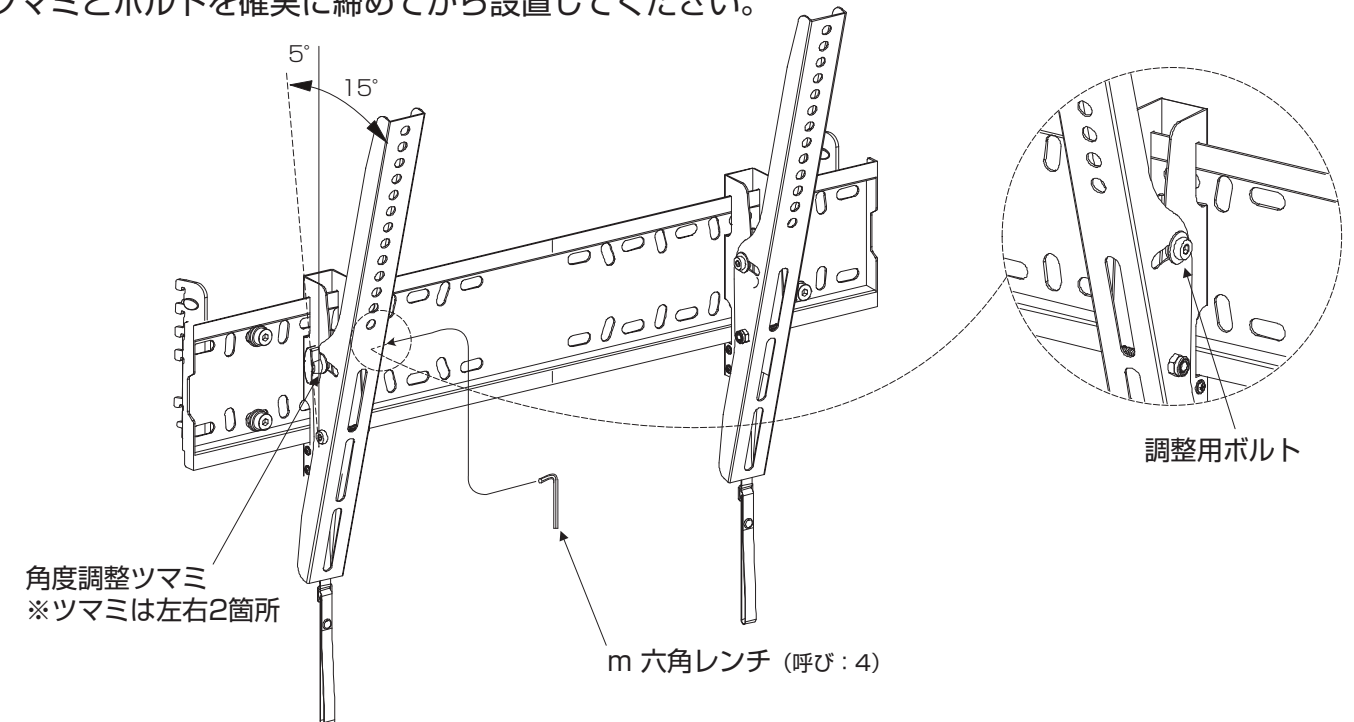
取付間隔が狭すぎると、ディスプレイ取付金具がはまらなくなる場合があります。必ず余裕を持たせて設置してください。

6 角度調節の仕方

付属の六角レンチで、下図にある調整用ボルトを緩め、反対側の角度調整ツマミも同様に緩めると、ディスプレイの角度を前方15°～後方5°の範囲で調節することができます。

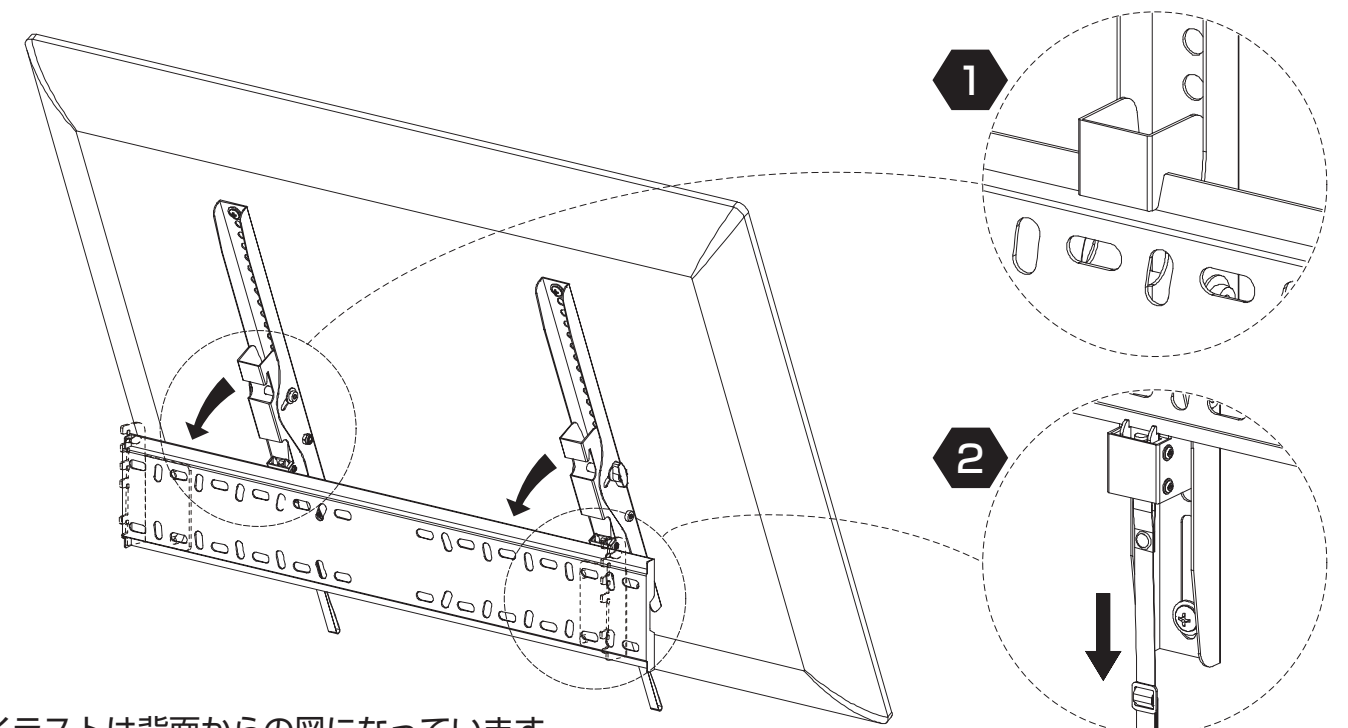
調節後は、左右のツマミとボルトをしっかりと締め付け、角度を確実に固定してください。

※本製品は出荷時点でツマミとボルトが緩んだ状態です。設置前に必ず角度調整を行い、ツマミとボルトを確実に締めてから設置してください。



7 ディスプレイの設置 (完成)

1. ディスプレイ取付金具を受け金具にセットします。
2. ディスプレイを外す時は紐を引張りロックを解除してください。



※イラストは背面からの図になっています。

警告・注意

SSシステムをご使用になる前に下記、警告・注意事項・メンテナンスをよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

警告

- ①警告を守らない場合、前触れなく棚が落下するなどの突然の事故、その他破損事故が発生する恐れがあります。
- ②注意を守らない場合、施工作業中の事故や通常使用動作に伴う人身事故、破損事故の発生又は製品そのものの機能を果たさなくなる恐れがあります。
- ③他社製品との併用はお止めください。たとえ取り付けが可能であっても、材質や製造方法の違いにより耐荷重性能や安全性が確保できない恐れがあります。
- ④棚を設置する場合は必ずブラケットを同じ高さに取り付けてください。段違いに取り付けを行なうと棚板や収納物のガタツキや脱落の原因となります。
- ⑤部品が確実に取り付けられていることをご確認ください。（ブラケットツメ部分嵌合など）取り付けが不十分な場合、部品・収納物が落下してケガをする恐れがあります。
- ⑥棚板の上には乗らないでください。破損・落下・転倒してケガをする恐れがあります。
- ⑦パイプにぶらさがらないでください。破損・落下・転倒してケガをする恐れがあります。
- ⑧安全目安荷重値よりも重いものを収納しないでください。部品・収納物が落下してケガをする恐れがあります。
- ⑨安全目安荷重値以内であっても、集中的な荷重や、乱暴な積載は避けください。
- ⑩荷重は壁で支えます。製品取り付け前に必ず丈夫な壁下地があることをご確認ください。部品・収納物が落下してケガをする恐れがあります。
- ⑪他社製品（木棚）を使った場合はブラケットの安全目安荷重ではなく木棚の規格（JIS など）をお守りください。
- ⑫サポート類は上下を逆にせず、必ず商品に記載の上下をお守りください。ブラケットのツメがスリットに入らなくなり、落下事故につながります。
- ⑬当社製品のご使用にあたり、予め建物の設計・施工についてもご確認の上、対応ください。また、建物自体の変形、入居後における増改築や改修等の場合も十分ご確認の上、対応ください。

注意

- ①当 SS システムはロイヤルの別ブランド「AA システム」と互換性がありません。
- ② SS システム「シューノ 19」と「シューノ 32」は互換性がありません。
- ③当社製品はすべて屋内用です。屋外では使用しないでください。室内であっても部屋内外の温度差が著しく違う部位には使用しないでください。同じく極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位には使用しないでください。製品不具合の原因となります。
- ④製品に直接水をかけたり、濡れたものを置いたりしないでください。製品不具合の原因となります。
- ⑤棚板やハンガーパイプのレイアウトを変更する時は、1 人で行なわず安全のために 2 人で行なってください。
- ⑥製品の改造はしないでください。製品の強度が失われる可能性があります。
- ⑦カタログに記載している製品のカット対応は行ないますが、カット後の切断面については耐食性が低下しますので、サポートについてはサポートキャップの使用をお薦めいたします。
- ⑧製品に粘着テープ（養生テープ・セロハンテープ・シール等）は貼らないでください。製品表面の不具合の原因となります。
- ⑨溶剤・薬品・油・インクなどが付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因になります。
- ⑩埋込施工の場合、クロス糊や塗装がサポート面に付着しないようにご注意ください。サポート面の錆や剥がれの原因となります。
- ⑪サポートやパイプをカット加工した場合、切断面から錆が発生する可能性があります。
- ⑫入居者または第三者の不適切な使用またはメンテナンス等についても十分ご注意ください。製品不具合の原因となります。

メンテナンス

- ①日常のお手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。有機溶剤や研磨剤の入ったクリーナーを使用すると製品のサビ、剥離の原因となります。
- ②収納内部には湿気がこもりがちです。結露やカビの発生原因にもなりますので、時々内部の収納物を出して、十分な換気を行なってください。

品質保証について

対象製品

保証の対象製品は、原則として当カタログ掲載製品とします。（特注製品は含みません。）
◎当社が保証いたしますのは、対象商品を当社から直接ご購入いただいた場合に限りです。

保証事項

通常的环境下で、当社のカタログ・施工説明書・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態で当社の責任に起因する製品の不具合に関しましては、当社製品のみ無償で対応いたします。尚、本内容は日本国内においてのみ有効です。

保証期間

保証期間は検収日から 1 年間とします。
当社製品の検収後（引渡後）に発見された、当社の責任に起因する製品の不具合を無償で対応する期間としております。保証期間経過後の対応については有償となります。

免責事項

- 製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外になります。
- ① カatalog・取扱説明書・施工説明書・ホームページに記載された用途及び方法以外の施工あるいは使用に起因する不具合。
 - ②使用上及び施工上の不備または不当な改造、不適切な維持管理による不具合。
 - ③ 天災その他自然現象・周辺環境または製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する不具合。
 - ④経時変化による通常一般的な変褪色、汚れ、サビ、カビ、劣化摩耗などの不具合。
 - ⑤犬・猫・鳥・鼠などの動物の害に起因する不具合や虫害に起因する不具合。
 - ⑥仕上面の傷、凹みなどの不具合など検収時に容易に発見できる不具合。
 - ⑦日本国内以外での使用による不具合。
 - ⑧下地材が関係する性能（防火性能、壁強度など）に関する不具合。

性能保証

- ①下地材に係る性能（防火性能、壁強度など）は、設計・施工を伴う総合的な性能である為、保証対象外とします。
- ② カatalog等に記載している各種性能データ等は一定の条件下で測定された参考値であり、保証値ではありません。保証方法保証期間内に「保証事項の対象となる不具合」が生じた場合、次の方法により対処します。
 - ・代替製品の無償提供尚、当社が出張しての交換・修理を行なうことはできませんので、ご了承ください。

◎カタログの改編のタイミングにより、WEB に掲載の情報と差異が生じる場合がございます。ご了承ください。